

北小だより

学校教育目標

「心身ともにたくましい子」



地域回覧

No. 5 令和7年7月24日

豊丘村立豊丘北小学校

豊丘北小学校 1学期 76日間 終了

4月4日の入学式にて20名の新入生を迎えてスタートした令和7年度1学期です。あつという間の4ヶ月と感じますが、それぞれ学年に応じた子どもたちの成長がありました。参観日や行事後にご記入いただいた感想には、子どもたちの成長について、たくさんコメントをお寄せいただきました。ありがとうございました。

1学期終業式校長講話より

7月28日は、何かの記念日です。何の日でしょう？自由研究の日です。3年生以上の皆さんには、夏休みに自由研究が宿題に出ますね。もう何をやるかは決まりましたか？自由研究するにあたって、みなさんに、「なぜだろう？」「不思議だなあ」と疑問をもつことや、「こんなことをやってみたい」という願うことを大事にしてほしいことをお話しします。

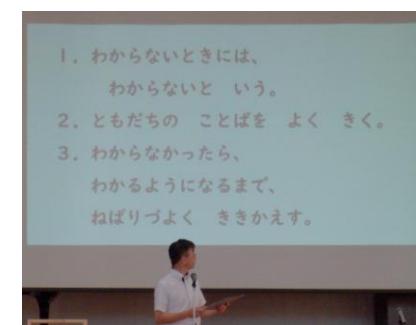
一人目は、メアリー・アニングという女性の研究者です。

メアリーは、海岸で化石や貝殻を拾って、観光客に売ることをしていました。貧しくて学校にいけませんでしたが、骨や化石のことをもっともっと知りたいと思っていました。ある日、メアリーのお兄さんと一緒に海岸で、大きな目がのぞいているのに気が付きました。目玉を支える骨でした。掘り出してみると、巨大な頭の骨が出てきました。

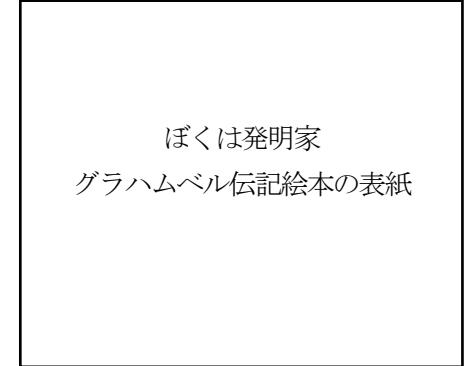
メアリーは、「頭が見つかったのだから、きっと体だってちかくにあるはず。どこにあるんだろう？」と毎日、毎日探していると、がけに何か見えます。掘ってみると、背骨やひれが出てきました。「これはワニ？さかな？トカゲ？」当時、誰も知らない動物の骨でした。後に、イクチオサウルスと名付けられました。メアリーは、その後も、うんちの化石や、つばさのある生き物の骨を見つけたりしました。メアリーがいろいろな生き物の化石を見つけたおかげで、昔のいきものを研究する学問を発展させることに繋がりました。「きょうりゅうレディ さいしょの女性古生物学者 メアリー・アニングより抜粋」

二人目は、アレクサンダー・グラハム・ベルという発明家です。

子どもの頃は、アレックと呼ばれていました。どんな音にも興味をもつ子どもでした。アレックのお母さんは、耳があまり聞こえませんでした。そこで耳に付けたホースのような道具で聴いていましたが、ほんの少し大きく聞こえるだけでした。そこでアレックは、「いろんな音がお母さんの耳に、もっと大きく、もっとはっきり届くようにしたい」と願いました。アレックはお父さんから、音は振動だと聞いて、「耳がだめなら、ほかのところで、音の振動を集められないだろうか？」と考えて、自分の体を使って試してみました。そして、なるべく低い声を出し、お母さんの額に話しかけると、お母さんは、アレックの息遣いと音の震えを感じ、ホースの耳なしでもアレックの言ったことを分かってくれました。実験に成功しました。そして、アレックは大人になります。当時、遠くにいる人に伝えるには手紙しかなかったのですが、「遠くにいる人に、もっと楽に連絡を取り合えればどんなにいいだろう！」



メアリー・アニングの肖像画



ぼくは発明家

グラハムベル伝記絵本の表紙

と考えて、実験をして、失敗ばかりしてもあきらめずに実験を続けて、電話を発明しました。「ぼくは発明家 アレクサンダー・グラハムベルより抜粋」

アーニングさんもベルさんも、「なぜだろう?」「ふしぎだなあ」「こんなことやってみたいなあ」と思っていますね。自由研究でも、「なぜだろう?」「ふしぎだなあ」「こんなことやってみたいなあ」と思うことが一番大切です。そして、「こうなるんじゃないかな」「こうすればいいんじゃないかな」と考えること、そして確かめるため、「こんな方法を行えばわかるんじゃないかな」と方法を考えること。やってみて、うまくいけばよいけど、うまくいかなくたってよいのです。うまくいかなかった原因はなんだろうと考える。そして「これだったらうまくいくんじゃないかな」と考える。やってみる。やったことは、模造紙にまとめる。自由研究は長い時間がないと取り組めないので、夏休み、アーニングさんやベルさんを見習って、ぜひ好きになって取り組んでみましょう。

夏休み明け、皆さんの出来上がった作品を楽しみにしています。

さて、明日から夏休みが始まります。1年間の中で一番長い休みです。長い休みでなければ経験できないことをたくさん経験して欲しいと思います。また、親戚の人が遊びに来たり、普段なかなか会えないおじいさんやおばあさんに会いに行ったりするでしょう。1学期、どんなことがあったか、ぜひお話ししましょう。

楽しい夏休みにするために、守って欲しいことを話します。

1. 熱中症に気をつけましょう。外出するときは帽子をかぶる。喉が渴く前に水を飲む。長い時間、日なたに出ていないようにして、こまめに休憩をしましょう。
2. 交通安全に気をつけましょう。道路を渡るときに、飛び出しをしない。自転車に乗るときには、必ずヘルメットをかぶる。交通ルールを守りましょう。
3. 川や海に遊びに行ったときには、水の事故に気をつけましょう。必ず、責任のある大人の人と遊びに行く。危険なところには近づかない。危ないと思ったら、大きな声で助けを呼びましょう。
4. 規則正しい生活をしましょう。早寝早起きをする。朝、昼、晩と三食しっかり食べる。スポーツなどで体を動かすようにしましょう。

それでは、思い出に残る良い夏休みにしてください。8月22日の始業式に、元気な皆さんと会えるのを待っています。

自由けんきゅうをすきになって
とりくんでみましょう。

「なぜだろう?」「ふしぎだなあ
ぎもんをもつこと

「こんなことやってみたい」
ねがいをもつこと

なつやすみに きをつけること

- ・ねっちゅうしよう
- ・こうつうあんぜん
- ・みずの じこ
- ・きそく ただしい せいかつ



7/15より7日間 水泳学習の支援

1学期後半多くの地域の皆様から支援をいただきました

水泳ボランティアさん、夏休み子どもウィークス実行委員、社会を明るくする運動更生保護司会、お囃子保存会、河野区長さんをはじめ分館員の皆様など、大勢の皆様に学習の支援をしていただきました。ありがとうございました。



6/25 夏休み子どもウィークス説明会



7/22 河野音頭伝承のために



7/12 お囃子・シニア芸能大会にて発表

お知らせとお願い

・ゆめスタについて・・・28日（月）、29日（火）に行う「ゆめスタ北小」に参加申込みをした児童で、当日、急遽不参加の場合は、学校電話（35-2008）では7:50～8:10までに、または、totoruにて連絡をしてください。

【もの】夏休み帳、自主学習、筆箱、水筒、帽子（8時に開錠 8:15～9:15 自分の教室にて）
参加した児童の上履き持ち帰り：7/29ゆめスタ終了後

・閉学日について・・・8/12（月）～8/15（金）は、完全閉学日となります。

・学校に連絡ができる日について・・・休み中の平日（上記完全閉学期間以外の平日）は、日直の職員がいます。

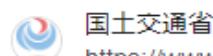
・夏休み期間中、閉学日、土日、祝日に緊急なことがありましたら、校用携帯へ連絡をお願いします。

水難事故の注意 交通安全への配慮のお願い 心の相談窓口の紹介

全国でもすでに多くの水難事故が報告されています。休み中の川遊びなどの水遊びや、交通事故への注意等、是非ご家庭でも安全の見守り、注意をお願いします。また、本校にも悩みごとの相談窓口もあります。休み中の平日は当番の学校職員がいますので、ご心配なことがありましたらご相談ください。下記の相談窓口に連絡をしていただいても結構です。

国土交通省 HP より

長野県教育委員会 HP より



国土交通省

<https://www.mlit.go.jp> 河川トップ：

河川水難事故防止！「川で遊ぶ前に」

川遊びのルール・自然が相手。自分の身は自分で守りましょう。

文部科学省 HP より



子どものSOS相談窓口

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/seitoshidou/06112210.htm

QRコード、URLからどちらからも相談できます。

8・9月の主な予定

22日（金）通常登校 2学期始業式 8:50～
全校4時間授業給食あり 14:00下校
25日（月）全校5時間授業 15:15下校
【村 生活リズム改善週間～31日】
26日（火）全校5時間授業 15:15下校
（朝）全校体育
29日（金）全郡教職員研修のため全校3時間授業
給食あり～ 13:00下校
（朝）ニコちゃんズによる読み聞かせ
家庭読書の日



9月1日（月）なかよし班清掃開始（～12日）

5日（金）1, 2年水辺の楽校

9日（火）お囃子④ 祖父母参観日（別紙参照）

10日（水）水辺の楽校予備日 本日配布

12日（金）全郡教職員研修会のため児童休業日

6年生体育の授業公開（2校時）（詳細は後日配布）

17日（水）運動会特別日課開始

18日（木）発育測定 視力検査（低）

19日（金）発育測定 視力検査（高）

22日～26日 街頭指導

25日（木）カウンセラー来校（午後）

28日（日）北小親の会

29日（月）お囃子⑤

～けがや事故に遭うことなく、元気に過ごせますよう よろしくお願いします～